

### 3 財務諸表に対する注記

#### 1 重要な会計方針

##### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券・・・・・・償却原価法（定額法）によっている。

##### (2) 固定資産の減価償却の方法

車輛運搬具及び什器備品・・・・・・定額法によっている。

##### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・・・・期末在職者の自己都合による退職給付の要支給額から、退職共済制度に基づく給付予定額を控除した金額の100%を計上している。

##### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

#### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	7,645,810	327,894	0	7,973,704
小 計	7,645,810	327,894	0	7,973,704
合 計	107,645,810	327,894	0	107,973,704

#### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0	—
小 計	100,000,000	100,000,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	7,973,704	0	0	7,973,704
小 計	7,973,704	0	0	7,973,704
合 計	107,973,704	100,000,000	0	7,973,704

#### 4 担保に供している資産

該当なし

#### 5 保証債務等の偶発債務

該当なし

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
投資有価証券			
国 債	100,000,000	100,239,700	239,700
合 計	100,000,000	100,239,700	239,700

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
川口産業振興 公社補助金	川口市役所	—	86,000,000	12,932,199	73,067,801	—
合 計		—	86,000,000	12,932,199	73,067,801	

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、3 財務諸表に対する注記に記載しており、内容の記載を省略する。

### 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	7,645,810	327,894	0	0	7,973,704